

**教会の誕生と刷新使徒 2:1-4, 40-47**

2022. 6. 5 丘の上 NO. 681

春日部福音自由教会 山田豊

本日は、聖霊降臨日です。全世界のキリスト教界において、教会が生まれたことを記念する日となっています。

教会が生まれた場所は、当時のイスラエルの都エルサレム、時はイエス昇天後のペンテコステ、大麦の収穫祭である五旬節の日でした。今日でもこの日はユダヤ教三大祭りの一つとなっていますが、キリスト教会では聖霊が下って教会が生まれた日であることから、聖霊降臨日と呼んでいるわけです。

教会を生み出したのは、もちろん神様ご自身ですが、そこで働かれたのは聖霊です。エルサレムにいて祈っていた弟子たち一人一人が聖霊に満たされ、いろいろな国の言葉で、福音を語ったのでした。当時のローマ帝国内に散らされていて、先祖の地であるエルサレムに来ていた人たちは、その様子を見て驚き、また恐れの思いすら持ったことでしょう。代表して語るペテロの言葉を聞いた人たちは、心を打たれ、悔い改めてイエス様を信じたのでした。その日だけで3000人がバプテスマを受けて、交わりに加えられ、ここに教会が生まれたのです。日々救われる人が起こされ、教会の交わりが広がり、ユダヤ人だけでなく異邦人も救われるようになると、教会は全世界に広がっていったのです。もっともこの時代は、今日のような教会堂があったわけではありません。各地にあるユダヤ人の会堂や、大きな家、あるいは適当な戸外に集まって、礼拝と交わりをしていたのです。人が新しく生まれるのは聖霊のお働きであるように(ヨハネ 1:12,13、3:8)、教会も聖霊によって生まれたのでした。

聖霊はまた、人を日々新しくしてくれるように、教会をも新しくしてくれる力があるのです。刷新してくださるのです。コロナ禍にある教会は、礼拝や交わりに、大きなダメージを受けました。今もなおその中にあるでしょう。しかしこの時は、教会が新しくされる機会でもあると思います。コロナ禍に見舞われる前と同じようになるのではなく、これは教会が刷新されるときなのです。特に、主日礼拝と宣教に対する思いが新しくされる必要があります。この2年ほど、教会は内にこもり、できるだけ外部の人との接触を控えるようにしてきましたが、このポイントは刷新される必要があるのです。キリストは教会を愛してくださり、そのために命をささげられたのです(エペソ 5:25)。礼拝は恵みを受けるだけでなく、私たちをささげるところでもあるのです。この世界には、まだ救われていない人たちや困難の中にあるキリスト者も多いのです。そのような人たちの救いと解放のために、教会は新しくされなければならないのです。

## 引用聖句

ヨハネ 1:12,13 しかし、この方を受け入れた人々、すなわち、その名を信じた人々には、神の子どもとされる特権をお与えになった。この人々は、血によってではなく、肉の欲求や人の意欲によってでもなく、ただ、神によって生まれたのである。

ヨハネ 3:8 風はその思いのままに吹き、あなたはその音を聞くが、それがどこから来てどこへ行くかを知らない。御霊によって生まれる者もみな、そのとおりです。」

ヨハネ 14:16 わたしは父にお願いします。そうすれば、父はもうひとりの助け主をあなたがたにお与えになります。その助け主がいつまでもあなたがたと、ともにおられるためにです。

エペソ 5:25 夫たちよ。キリストが教会を愛し、教会のためにご自身をささげられたように、あなたがたも、自分の妻を愛しなさい。

黙示 19:7-9 私たちは喜び楽しみ、神をほめたたえよう。小羊の婚姻の時が来て、花嫁はその用意ができたのだから。8 花嫁は、光り輝く、きよい麻布の衣を着ることを許された。その麻布とは、聖徒たちの正しい行いである。」9 御使いは私に「小羊の婚宴に招かれた者は幸いだ、と書きなさい」と言い、また、「これは神の真実のことばです」と言った。

使徒 11:26 彼に会って、アンテオケに連れて来た。そして、まる一年の間、彼らは教会に集まり、大ぜいの人たちを教えた。弟子たちは、アンテオケで初めて、キリスト者と呼ばれるようになった。

使徒 18:23 そこにしばらくいてから、彼はまた出発し、ガラテヤの地方およびフルギヤを次々に巡って、すべての弟子たちをカづけした。

## 聖霊降臨日 ペンテコステ

イエスが約束した通り、弟子たちに聖霊が注がれたことを記念する日。イースターに続くキリスト教の三大祝日の一つで、洗礼式や堅信礼が行われる。日本人が初めてキリスト教の洗礼を受けたのも、このペンテコステの祝日だった。1548年5月20日、インドのゴアにて。聖霊降臨日ともいう。

ペンテコステとは、ギリシャ語で50日目、つまり五殉祭を指す。ユダヤ教において、過越祭の安息日から数えて50日目に、初穂を神にささげる収穫祭である。また、モーセがシナイ山において神から律法を受けたのを記念する日でもあった。イースターから50日目、昇天日から10日後の日曜日に当たり、5月10日から6月13日の間にやってくる。